

大腸内視鏡検査の流れ

検査前日

- ①朝から消化の良い物を食べます。
- ②夕食は白粥、素うどん、にゅうめん、コンソメスープ、ポタージュスープ等を食べてください。(21時以降は**絶食**です)
お水、お茶、スポーツドリンク、砂糖を入れた紅茶、飴等はかまいません。
- ③寝る前に下剤を飲みます。



検査当日

検査前

- ①朝から**絶食**です。水または白湯のみ可。(牛乳、コーヒー、果汁入りジュース等は飲まないでください)
- ②午前中にご自宅で洗浄液を飲み、大腸の中を空っぽにします。
- ③指定した時間(午後)に来院して下さい。

検査中

- ①ベッドで左側を下にして横に寝ます
- ②検査中看護師がお腹を押さえたり、体の向きを変えてもらうことがあります。
- ③検査時間は10～50分位です。(個人差があります)



検査後

- ①ベッドで1時間程度休みます。
- ②休んだ後、医師より診察室で写真を見ながら説明があります。
- ③お腹が空になっているので、排便が3～4日なくても心配いりません。



***安全のため車、バイク、自転車での来院はお控えください。**


*何かご質問等ございましたら、お問い合わせください

なぜ大腸内視鏡検査を行うのか？

40歳を過ぎたら定期健診をすすめます

大腸がんは食生活と密接な関係があると言われています。近年わが国では食事の欧米化から食生活の変化(動物性のタンパク質、脂肪摂取量の増加、繊維性食物の摂取量減少)により、大腸がんの患者数が増加傾向にあります。

胃がん、大腸がんともに早期の段階では無症状であり、定期検診の際に見つかることが多いのもこのためです。大腸がんも他のがんと同様、早期であれば内視鏡治療や手術で完治する割合が高いです。特に大腸ポリープはがん化する可能性があり、早期発見・早期治療が重要です。



特に女性の場合、がんの部位別死因のトップが大腸がんです。血便などの症状があっても、痔や肛門の病気と思い込んでいるケースもあり、より精度の高い検査を受けることが大切です。

*何かご質問等ございましたら、お問い合わせください

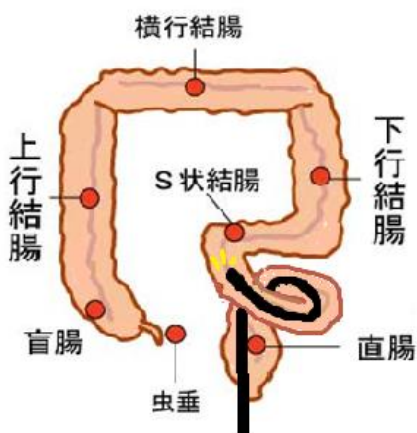
まずは便潜血検査から

大腸がんは、粘膜にできた病変部の出血が便に触れ、便に血が混ざる場合があります、この性質を利用し、便に血液が付着しているかどうかを検査するのが便潜血検査です。



血液は均一に混ざっているわけではないので、便のいろいろな場所をこすりましょう。
2週間以内に2回採便してもらいます。

大腸はS状結腸と横行結腸の2つの部分が弛んでおり、この部分を内視鏡で通化する際に腸が伸ばされすぎると痛みを伴います。曲がりくねった大腸の深部に挿入するために、お腹を押さえたり体の向きを変えてもらったりすることがありますが、鎮静剤を使用することで負担が軽減されます。



*何かご質問等ございましたら、お問い合わせください

 林クリニック Tel.082-291-4555

料金のご案内

大腸内視鏡検査にかかる費用

保険負担	検査代	組織検査代
1割	約2000円	約1500円
3割	約5500円	約4000円

- ・上記費用は検査のみの費用です。診察料・投薬料は含んでいません。
- ・検査内容(組織の一部を採取し検査した場合など)により費用が異なります。
- ・組織検査の結果は約1週間後に分かります。
- ・検査時に紙パンツを使用するため、別途¥100(税別)頂きます。

年に一度は検診を受けましょう



*何かご質問等ございましたら、お問い合わせください